

【町長】

通告順	5	質問 議員	久保議員
質問 項目	ほろしん温泉への投資 11 億円の効果的な根拠をしめせ		
質問 内容	<p>役場は、ほろしん温泉をあずかっていただいているシダックス大新東ヒューマンサービスに毎年の指定管理料 8 千万円などに加えて今年は、ゴールデンウィークに 500 万円、さらに 9 月に 1,200 万円を供給いたしました。コロナで疲弊している商店にも支援はいただいておりますが、ほろしん温泉への補填は、他と比べられない巨額です。この巨額に町民が納得するのは、ほろしん温泉への愛着と、期待があるからです。ですから役場と当事者であるほろしん温泉は、町民の愛着と期待に応える根拠をしめす義務があります。</p> <p>役場は 8 月に、公共施設マネジメントを公表いたしました。それによりますと、2023 年に、ほろしん温泉が「建築後 30 年が経過することから大規模な改修を行う」と、改修費 11 億円の方針を発表されました。</p> <p>同時に、同年以降には町民体育館や中学校の体育館の周辺施設を 2 億円で解体し、新しい体育館を 25 億円で新築する検討も発表されました。</p> <p>人口が 3 千人を割れば、交付税も下がります。ましてやコロナによる国の財源の不足や、法人税の減収などで、沼田町の収入は厳しさを増します。</p> <p>このような時期だからこそ、「町民の愛着と期待に応える根拠をしめす義務があります。」</p> <p>1 問 改修費 11 億円の根拠は。</p> <p>「老朽化した部品の交換」と、「新アメニティ」のバランスの考え方は。2006～7 年の平家の宿の大規模改修 3 億円で、役場は「赤字を無くせる」「利用者 16 万人増」と根拠を語りましたが、2019 年は 7 万人でした。当時よりも 4 倍にもなる投資額のきめ細やかな営業戦略の根拠を町民に納得していただく必要があります。すでに北竜町、秩父別町などの町営温泉は大規模改修を行っています。そこから学ぶもの、そことの差別化も必要です。</p> <p>2 問 ほろしん温泉スタッフは「自然体験学校」に能動的に参加しているか。</p> <p>3 問 指定管理が 2022 年に契約切れです。正念場をどう乗り切りますか。</p>		

長生QJR恵比島馬場→はたき館バス→町長A.温泉バスのアクセス作り
 Q小平に板ける道の観光開発
 "A.他町との連携は重要"

2020
 令和2年11月17日
 by 横山町長
 菅原副町長
 村中総務課長

ほろしん温泉関係資料

所在地 沼田町字幌新377-6
 用途区分 公共施設
 建設年度 平家の宿：昭和56年度【築39年】=公ネオ
 源氏の宿：平成4年度【築28年】
 運営 (株)沼田開発公社(昭和56年～平成24年)

1967年民間
 1981
 1992
 ↑
 Qどっちはあくまで? ex.何を含んでいい?
 100%ハウス白樺
 さいご
 いづれか? 担当: 小玉

3期目の初年度←シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社(平成25年指定管理)

2023年(R5)11億円の大規模改装→ Q.根拠{老朽化の部分交換

【管理運営状況】
 町長「全国が人さ呼ばる素材」
 (新アキニティ)
 ↳料理はどうあるか?

①運営状況 (千円)

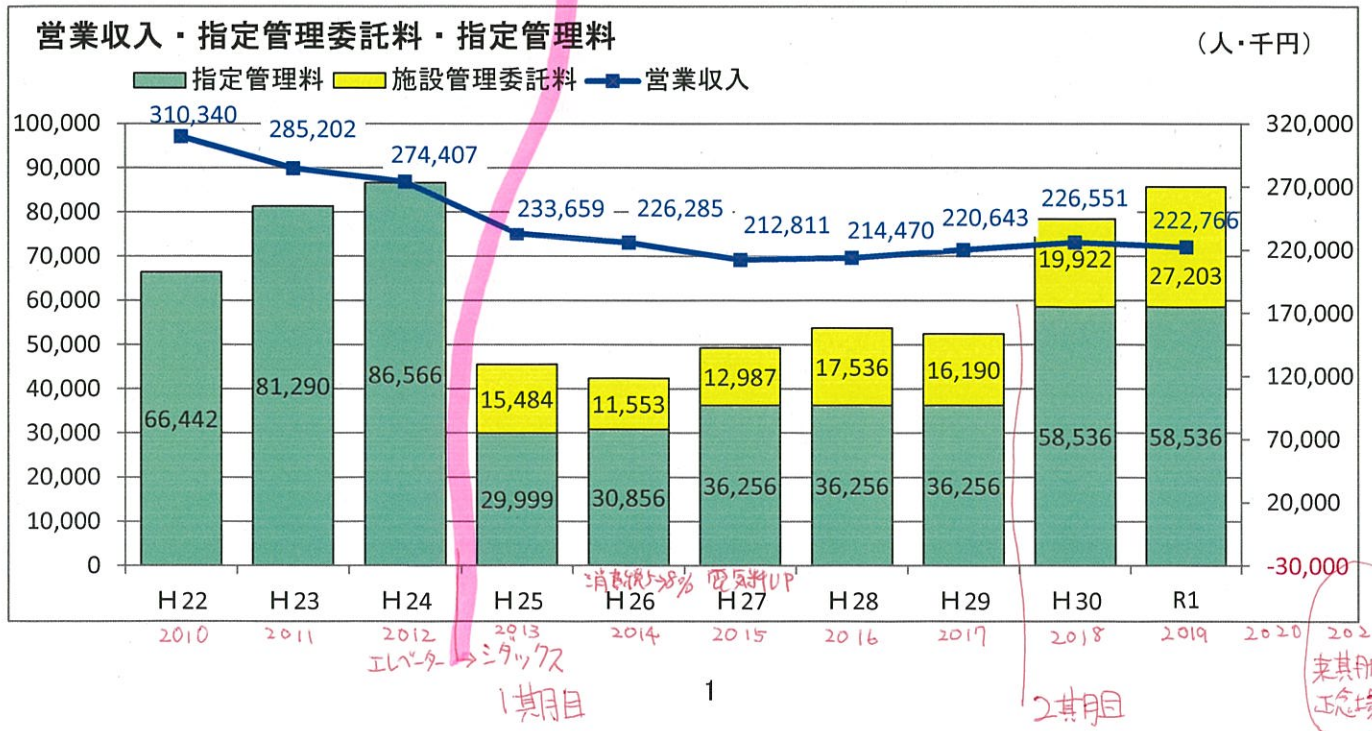
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
営業収入	310,340	285,202	274,407	233,659	226,285	212,811	214,470	220,643	226,551	222,766
指定管理料										
施設運営	66,442	81,290	86,566	29,999	30,856	36,256	36,256	36,256	58,536	58,536
施設管理保守				15,484	11,553	12,987	17,536	16,190	19,922	27,203
小計①	66,442	81,290	86,566	45,483	42,409	49,243	53,792	52,446	78,458	85,739
改修工事等②		13,920	24,374	2,100	27,172	43,088	15,558	70,724	90,698	77,160
計①+②	66,442	95,210	110,940	47,583	69,581	92,331	69,350	123,170	169,156	162,899

②施設利用状況 (宿泊数+入浴数+宴会者) (人)

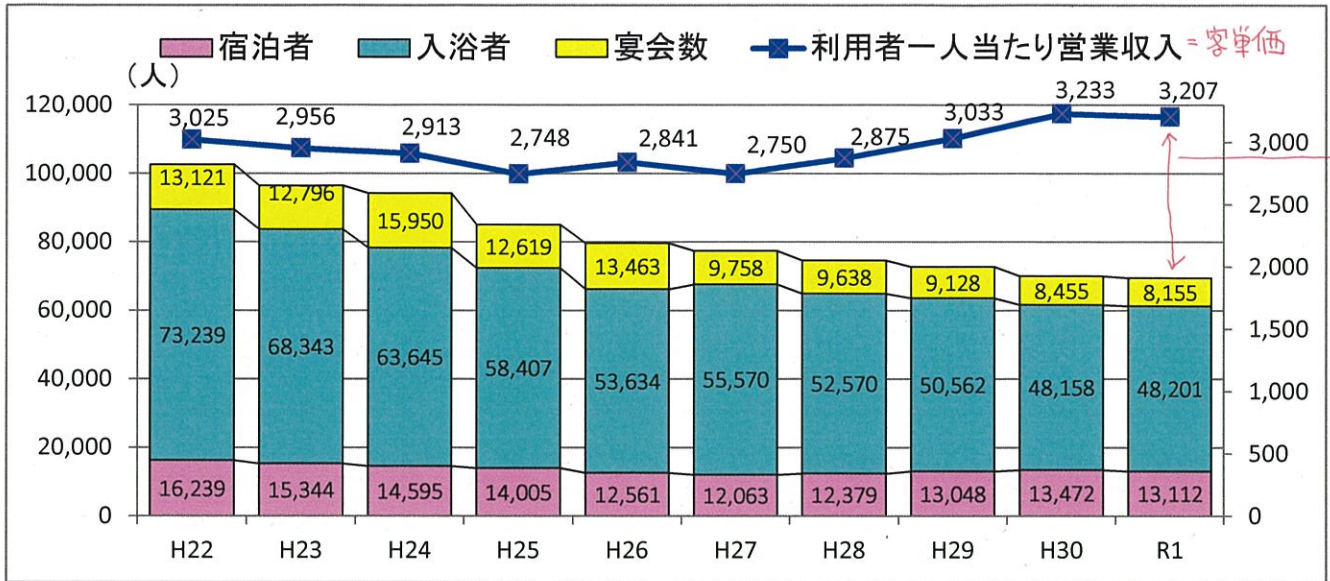
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
人数	102,599	96,483	94,190	85,031	79,658	77,391	74,587	72,738	70,085	69,468

③単位あたり運営状況 (円)

利用者一人当たり	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
営業収入	3,025	2,956	2,913	2,748	2,841	2,750	2,875	3,033	3,233	3,207
指定管理料	648	843	919	535	532	636	721	721	1,119	1,234
【参考】年度末人口	3,613	3,536	3,475	3,372	3,266	3,208	3,154	3,120	3,053	2,982



【利用者状況】



Q 高級志向
入浴の増加
近隣同施設
への流出?

【工事等状況】

■工事等履歴

平家の宿大規模改修 (H18・19)

314,954 千円 ← 町「赤字をなくせろ」「16人増」

- ・岩盤浴新設
- ・機械設備の更新
- ・露天風呂等入浴施設の改修等

・陶芸の里

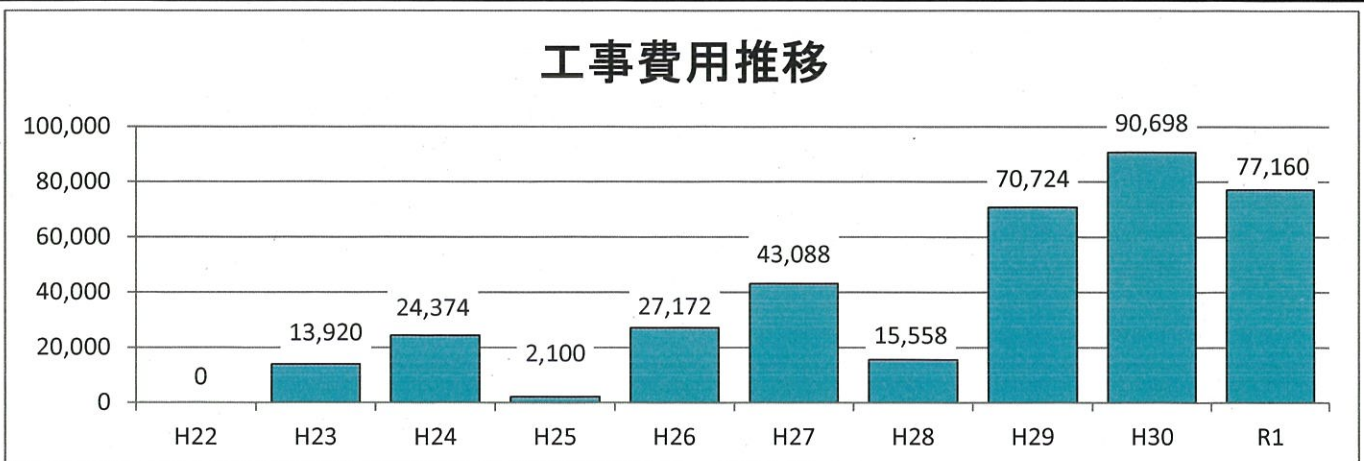
2019年7万人

(過去10年間)

(千円)

年度	事業費	事業概要
2010 H22	0	
2011 H23	13,920	ほたる学習館屋根塗装、浴室手摺設置、電話交換システム更新 等
2012 H24	24,374	平家の宿エレベーター設置、浄化槽機器改修
2013 H25	2,100	濾過器ポンプ配管取替、源氏の宿冷房機取替
2014 H26	27,172	暖房用循環ポンプ等機械設備更新、非常階段塗装、非常灯予備電池交換
2015 H27	43,088	源氏の宿冷温水器更新、非常灯・誘導灯電池交換、合併処理浄化槽改修
2016 H28	15,558	大浴場ヒートポンプ更新、クリスタルホール絨毯更新、受電設備更新 等
2017 H29	70,724	ほたる館空調設備改修(冷却塔)、厨房排水溝改修、ホテルシステム更新 等
2018 H30	90,698	中央監視盤更新、平家の宿機械室改修、公衆無線LAN整備 等
2019 R1	77,160	ほたる館客室空調改修、防犯カメラ設置、屋上防水改修 等

工事費用推移



人口が増え、施設が増加。
2019年7月～施設のありかプロジェクト
14施設の現状と方針
10.67%
11
平均の3倍

優先度	施設No.	施設名	建築年度	経過年数	耐用年数	今後の方針(案)	内容(コメント)	スケージュール											
								R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10		
1	①	中学校:校舎	S59	36	50	計画的補修により継続管理	経年劣化により、外壁及び屋上防水の改修が早急に必要である。												
		中学校:体育館	S48	47	38	計画的補修により継続管理	補修力要件 → 2面コート付きまや学校敷地は町民体育館と一体的な検討が必要である。												
		中学校:格技場	H8	24	38	計画的補修により継続管理	比較的経年の浅い施設であり計画的補修により存続すべき												
2	②	化石レプリカ工房	S41	54	24	移転解体 → 企業移転?	現在、市民会館の会館室、老朽化が進んでおり他の遊休施設を活用し移転する。												
		ふるさと資料館	S58	37	50	廃止解体 ? →	施設全体(内外部)に老朽化が進んでおり、多用途での活用・解体のいずれにしても多額の経費を要する。												
3	④	町営スキー場:ロッジ	S51	44	24	新設	老朽化が著しく、リフトにおいては故障や事故も多発している。一方で各市町村に隣接するスキー場が開発されていることや高度な指導体制を誇る本町スキー学校の併設など、ロケーションにより雪外からの利用者が増加し、リフト改修とロッジ建て替えが急務である。財源確保、関係機関との協議・連携を図ったうえで早期に事業着手したい。												
		町営スキー場:リフト	S54	41	45	新設													
4	⑤	町民体育館	S46	49	38	当面継続管理	施設の老朽化は進んでいるが継続管理する。但し、新町民体育館建設に向け財源確保の目的と併せ、中学校体育館との併設整備を含め慎重な検討が必要。新体育館完成後、旧施設は解体する事とし、跡地利用を模索する。												
		生活改善センター	S47	48	38	廃止解体													
		柔剣道場	S56	39	38	廃止解体													
5	⑦	ほろしん温泉(平家)	S56	39	47	計画的補修により継続管理	H19・20に館内大規模改修を実施済みであり、計画的修繕を行い継続していく。												
		ほろしん温泉(源氏)	H5	27	47	継続管理	建築後26年が経過し修繕を行いながら運営しているが、館内外各所に改修が必要な状況となっており、財源確保を図った上で大規模改修を行う。												
6	⑧	藤沢火葬場	S29	66	22	廃止解体	財政状況を考慮し解体												
		藤沢墓園休憩室	H21	11	24	継続管理	他の用途に転用することは考えにくいので、当面継続管理していく。												
7	⑨	町民会館	S49	46	50	継続管理	講堂については本町において代替施設を有していないことから計画的補修により存続する。												

2023年 } 中期 } 長期

※裏面もあります